

様式第2号（第5条関係）

平成27年9月30日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦様

栗山町議会議員

千葉清之



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成27年7月13日～平成27年7月14日まで
- 2 旅 行 先 東京都
- 3 目 的 選ばれる自治体の条件
- 4 関 係 書 類 別紙のとおり



日 時	平成 27年 7月 13日 ~
視 察 先	地方議員研究会
調査事項	選ばれる自治体の条件
対 応 者	一般財団法人地域開発研究所 牧瀬穂氏
1. 観察目的 2. 観察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	<p>人口減少問題に対応するため、当研究会に 参加して、</p> <p>人口を増やす取組</p> <p>自然増、社会増、雇用増、交流増、</p> <p>地方創生の取り組み</p> <p>地方版総合戦略</p> <p>栗山町の場合も第6次総合計画が ベースとなる。</p> <p>今後は自治体間競争が幕開けである。</p> <p>住民の福祉の増進を目的として、マーケティング やブランド化など民間企業の手法を取り入れ ながら、様々な政策を開発していくには ならない。</p> <p>感想、</p> <p>地方版総合戦略にとりわれず、栗山町の 長期的な観点での生き残りをかけた地方政府 へ変貌していく取組みが求められている。</p>